

受講者募集

2024年度

人権教育セミナー

主催：長崎県人権教育研究協議会 後援：長崎県教育委員会

第1回のみ
オンデマンド開催

2024年 7月5日(金)

から配信スタート

※8月19日(月)まで配信

申込不要の
期間限定動画あり!

長崎県人権教育研究協議会の事業、「人権教育セミナー」も回を重ねて本年度で11年目を迎えます。

「人権教育セミナー」では、

みんなが安心できる学級にしたい
＜仲間づくりコース＞

差別の構造や歴史を学びたい
＜部落問題学習コース＞

子どもの夢を実現したい
＜進路・学力保障コース＞

の3コースを設定しています。

※各コース定員30人 先着順

面倒な登録は不要で
期間限定動画が見られます。
この機会にぜひご覧ください!!

「動画の続きが見たい！」

「受講したい！」と思った方は
ぜひお申込みください。

受講者はそれぞれのコースで基礎から学びながら
実践力を高めることができます。

それぞれのコースを 1年間で3回受講し
3年間で人権教育の柱を網羅する
ことができるような内容となっています。

まずは 申込不要の期間限定動画を!

↓まずは共通動画から↓

URL <https://bit.ly/441u3vD>

長崎県人教HP <https://chojinkyo.net>



- ◆ 第1回のみオンデマンド開催 (YouTubeを視聴可能な環境が必要) です。
- ◆ 申込方法や第2回以降の詳しい情報は、ホームページにてご案内いたします。
- ◆ 情報保障等が必要な方はお知らせください。

参加費
無料

お問合せ
(お願い)

長崎県人権教育研究協議会

TEL/FAX: 0957-50-1268 メール: ngsjinkyo@iaa.itkeeper.ne.jp

※ネット環境によっては、映像や音声の乱れ・回線が不安定になる可能性があります。また、通信にかかる費用につきましては、受講者の負担となります。
特に携帯電話回線からの視聴(パケット使用)はご注意ください。

2024年度 人権教育セミナー 開催要項

長崎県人権教育研究協議会

1. 会の名称 2024年度 人権教育セミナー

2. 主催 長崎県人権教育研究協議会

3. 後援 長崎県教育委員会

4. 開催日

第1回:2024年 7月 5日(金) オンデマンド動画配信開始(~8月19日まで)

第2回:2024年 8月20日(火) 9:30~16:30 集合開催:川棚町中央公民館(東彼杵郡川棚町中組郷1506)

第3回:2024年12月26日(木) 9:30~16:30 集合開催:長崎市・諫早市(未定)

5. 内容

第1回:各自で動画を視聴し、同和教育・人権教育の流れや本セミナーの概要を捉える。

<動画視聴方法>

①別紙案内の二次元コードやURL、長崎県人権教育協議会HPにアクセスする。

②<<共通>>動画を視聴する。

③コース別動画を選択し、視聴する。

「仲間づくりコース」「部落問題学習コース」「進路・学力保障コース」から1本以上。

※本セミナー参加希望者以外の方も自由に視聴可能。

第2回:事前申込をした上で会場に集合し、各コースに分かれての協議・演習を行う。

第3回:第2回で検討した実践計画等をもとに実践報告等を持ち寄り、協議・演習を行う。

6. 参加対象 長崎県内の教職員・保育士

7. 参加費 無料

8. 参加申し込み方法

第2回以降は申し込みが必要です。(原則として第3回までの受講をお願いします。)

申し込みしめきり:7月31日(水)

A:開催案内の二次元コードやURLから参加申込フォームにアクセスする。

B:長崎県人権教育研究協議会HPから、申込フォームにアクセスする。

※A、Bとも、自動返信メールが届きます。万が一届かない場合は、再度お申し込みください。

C:長崎県人権教育研究協議会にメール、TEL、FAXのいずれかで問い合わせる。

9. 備考 (過去に受講された方々の声)

○部落問題学習コースでしたが、様々な人権課題への取り組みや仲間づくりの実践にもつながる内容があり、根底にあるのは改めて「正しく知る」ことが大切なのだと思えました。

○授業実践や同じような悩みや考えをもっている先生方の話を聞くことで、新たな取り組みをやってみよう、考えてみようと思いつきました。3回のセミナーだったが確実に人権や部落問題に対する知識や授業で話すことができる自信につなげることができた。

○進路学力保障コースでの学習は小学校教員には縁遠い話なのかなと思っていたのですが、全くそんなことはありませんでした。

○試行錯誤しながら学級経営を行っていたが、様々な先生方のお話やアイデアをもとにいくつか実践することができました。何よりも、一人で考えこまず、多くの先生方に助けていただくことも大切なのだと感じました。